

# ジョンソン・エンド・ジョンソンの 責任として

私たちジョンソン・エンド・ジョンソンは一企業市民として、より良い社会をつくるために貢献することを責務としています。企業としてだけでなく、ジョンソン・エンド・ジョンソンで働く一人ひとりが社会と向かい、より積極的な活動を行っていくことを目指しています。



ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)  
コンシューマー カンパニー  
代表取締役プレジデント

柴田 透

## ヘルスケアカンパニーとして地域の健康に貢献する

Our CredoはJ&Jで働く社員の中に強く生きており、常に私たちJ&Jの文化の起点となっています。

Our Credoの第三の責任である地域社会への貢献は、社会とともに歩んでいる私たちにとって必ず実践しなければならない重要なものです。その責任を果たすために、社員一人ひとりが枠にとらわれずさまざまな場

面で良き市民としての責任を果たし、ヘルスケアカンパニーとして総合的に地域社会の健康に貢献することが必要です。これからも「奉仕する、与える」と言う大事なことを感じられる社会貢献活動に多くの社員が積極的に参加すると共に、多くの方が私たちの活動に興味を持ってくださり、活動の輪がさらに広がっていくことを願っています。

ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) コンシューマー カンパニー

救急絆創膏などのウインドケア用品、ベビー用品、スキンケア用品、歯ブラシやマウスウォッシュなどのデンタルケア用品、目薬などのOTC医薬品など、日々の暮らしに欠かせない消費者向け健康関連製品を幅広く提供しています。



ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)  
メディカル カンパニー  
代表取締役プレジデント

日色 保

## 一人ひとりが社会の担い手になる

地域の人々の視点で社会貢献活動に取り組むことは、社員一人ひとりが社会の担い手であるという意識を強めます。奉仕の精神が培われることにより、地域の人々に寄り添い、社会の枠組みの中で、会社やビジネスが果たすべき役割を考える力も養われます。

ヘルスケアの分野で事業を展開するJ&Jにとって、仕事への責任感と誇りを高めるこ

ともつながるでしょう。

Our Credoの第三の責任には、会社は社会の公器であると明確に示されています。会社として、社会と良好なつながりを持ち続けることに力を注ぐと同時に、社員が社会のさまざまな課題に関心を持ち、自分自身の課題としてとらえ、貢献しようと意識することが重要だと考えています。

ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) メディカル カンパニー

外科、内科をはじめ幅広い診療領域で最新の医療機器・関連製品の輸入・製造販売を行っています。医療の専門家のパートナーとして、ワールドワイドに広がるJ&Jグループの製品を提供しています。



ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)  
ビジョンケア カンパニー  
代表取締役プレジデント  
**デイビッド・R・スミス**

## 社会貢献活動が成長のきっかけになる

J&Jは社会全体に対して良き市民、責任ある市民でありたいという姿勢を示しています。社会貢献活動はその姿勢を具体化したものです。私たちは資金的な支援だけでなく、社員の自主的な活動を奨励し、社会に貢献できるような環境を整えています。社員こそが社会を変える力を持っていると考えるからです。

社会貢献活動に参加すると、人は満足を得るのみならず、喜びや新しい気づきも同時に得ることができます。私たちが日々生活し、働いている地域の人々の生活をよりよいものに変えていく、そういった活動を会社全体で支援する姿勢をこれからも大切にしていきたいです。

ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) ビジョンケア カンパニー

1991年に日本で初めての使い捨てコンタクトレンズ「アキュビュー」を発売して以来、毎日新しいレンズに取りかえる1日使い捨てタイプの「ワンデー アキュビュー」やシリコンハイドロゲル素材の1日使い捨てレンズ「ワンデー アキュビュー トゥルーアイ」のような革新的な製品を開発、提供してきました。



オーソ・クリニカル・  
ダイアグノスティクス(株)  
代表取締役社長  
**門倉 昭博**

## 社会に根差す企業でありたい

助けを必要としている人々と同じ目線に立って「どのようなことに困っているか」「自分たちは何をしなければならないのか」と考え活動することで、私たちは多くのことを学びます。社会貢献を通じて思いやりや助け合いを知り、新たな視点が生まれ、それらはさらなる価値の創造にもつながります。私たちは社会に生かされている存在です。

地域の人々に事業活動を通じて関わり、貢献していくことはもちろん、社会に支えられていることに感謝し、普段の生活の中でも、助けを必要としている人々を考え、必要とされていることを実践することは、決して特別なことではありません。社会とのつながりを大切にし、社会に支えられ、信頼される企業であるために努めていきます。

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス(株)

臨床検査業界のリーディングカンパニーとして、輸血検査、生化学検査、免疫血清検査、及び感染症検査分野に製品を提供しています。



ヤンセンファーマ(株)  
代表取締役社長  
**トウン・オーヴェルステンズ**

## 本当に必要なものは何か常に考える

地域社会への貢献は、日本において、今こそかつてないほど必要とされています。そのために組織的な活動をしていくことは非常に重要なことだと考えています。

J&Jの役割として重要なのは、地域社会が何を本当に必要としているのか常に積極的に意識を向け、地域の人々のニーズをつか

み、応えていくことです。それがよりよい社会づくりにつながります。

寄付は最低限の社会貢献です。ほかにもできることは数多くあります。事業活動を通じて必要な製品を供給することもその1つ。また、その場限りではない希望を与えることも重要な社会貢献の要素です。

ヤンセンファーマ(株)

J&Jグループの医薬品部門であるヤンセン。日本の医薬品事業を担うヤンセンファーマ(株)は独自の開発部門を持ち、がん、免疫疾患、中枢神経疾患、疼痛、感染症などの治療領域で画期的な医薬品をお届けしています。

